＊ 2020 年 05 月改訂（改訂第 1 版）
2017 年 04 月作成（第 1 版）

＊ 製造販売届出番号：26B1X10012102103

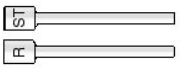
機械器具（58）整形用機械器具
一般医療機器　歯科インプラント技工用器材　JMDN コード：70757000

POI 専用研磨ツール

【形状・構造等及び原理等】

(1) 本製品は、ＰＯＩシステムの専用器具である。
(2) プラスチックコネクターＲ又はＳＴを用いて作製された補綴物の鋳造体を、調整、研磨を行う際、使用される。
(3) サイズ等については外装箱の表示ラベルに記載されている。
(4) 材質は次の通りである。

材質	ステンレス鋼

製品名	外観
ラッピングドライバーＡ	
ラッピングドライバーＢ	
ポリッシングプロテクター	

・製品は、外袋に記載されている品名に対応する 1 種が包装されています。

（原理等）

ラッピングドライバーは、プラスチックコネクターＲ又はＳＴを用いて作製された補綴物とフィクスチャーとの接合面を調整するため使用される。

ポリッシングプロテクターは、研磨の際、補綴物に装着し、フィクスチャーとの接合面を保護する。

【使用目的又は効果】

本製品は、歯科用インプラントの上部構造を作製するために用いる歯科技工用の器具・材料である。

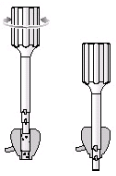
【使用方法等】

本製品は専用器具を用いて作製された補綴物鋳造体と組み合わせて使用する。

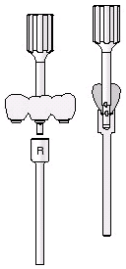
〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

(1) 詳しい使用方法については、取扱説明書（ＰＯＩ System Manual）を参照すること。

(2) ラッピングドライバーＡの使用方法
鋳造体咬合面側よりアクセスホールに挿入し、抵抗がなくなるまで用手的に右回転させて内面を整理する。

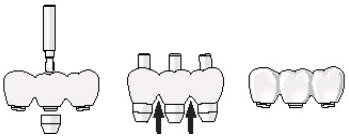


(3) ラッピングドライバーＢの使用方法
1) 鋳造体嵌合面にダイヤモンドペーストを塗布し、アクセスホールにラッピングドライバーＡを挿入する。
2) ラッピングドライバーＢを技工用ハンドピースに装着する。
3) 鋳造体より突出したラッピングドライバーＡの先端をガイドにしてラッピングドライバーＢを軽く押し当て、低速で回転させる。



※ラッピングドライバーＢ(Ｒ)はプラスチックコネクターＲ、ラッピングドライバーＢ(ＳＴ)はプラスチックコネクターＳＴを用いて作製された補綴物専用に使用する。

(4) ポリッシングプロテクターの使用方法
1) ラッピングドライバーＡ，Ｂにより適合調整を終えた鋳造体嵌合面にポリッシングプロテクターを嵌め合わせる。
2) コロナルスクリューＬＡＢにより固定し、適切な研磨器具を用い鋳造体を研磨する。



※ポリッシングプロテクター(Ｒ)はプラスチックコネクターＲ、ポリッシングプロテクター(ＳＴ)はプラスチックコネクターＳＴを用いて作製された補綴物専用に使用する。

(5) ラッピングドライバーＡ，Ｂは、微調整の範囲で使用すること。著しい鋳肌荒れ、気泡などの鋳造欠陥が生じた鋳造体は、使用を中止すること。
(6) ラッピングドライバーＢを過度に使用すると適合不良を招く場合がある。調整面の状態を見ながら少しずつ作業を進めるようにすること。
(7) ラッピングドライバーA、B の切れ味が低下してきた場合は、新しい製品と取り替えること。
(8) ポリッシングプロテクターは、研磨作業により消耗する。嵌合辺縁部に消耗が見られる場合は、再使用しないこと。
(9) 研磨作業中にポリッシングプロテクターを固定しているスクリューがゆるみ、ポリッシングプロテクターが鋳造体から外れる可能性がある。研磨作業においては、必ずスクリューを締め付け、ポリッシングプロテクターが固定されていること確認すること。

【保管方法及び有効期間等】

・保管の条件

高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。

【保守・点検に係る事項】

使用後の保守
1) 使用後は刃部に付着した削りカスを取り除くこと。
2) 水分、油脂分は拭き取っておくこと。
3) 上記(1)(2)には柔らかい布や刷毛を使用すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者

京セラ株式会社
TEL ： 0120-923725

取扱説明書を必ずご参照ください。

添付文書管理番号： KC1-DA-4-80N003-01